

# シルバーパス



## 1万2千円に値下げへ!

70歳以上が都営交通(バス、地下鉄、都電など)と都内の民間バスで利用できるシルバーパス。東京都は2万510円のパス(※所得135万円を超える人)を1万2000円に新年度から引き下げる方針を明らかにしました。

### 値下げさらに 共産党都議団

シルバーパスは2000年までは70歳以上の多くが無料でした。ところが石原知事(当時)が「何が贅沢と云えばまず福祉」と、全面有料化が打ち出され、都議会では共産党が反対しましたが、自民、公明などの賛成多数で強行されてしまいました。

#### くり返し値下げ提案してきた共産

#### 妨害してきた自、公、都ファ

共産党都議団は「2万円の負担は重すぎる。大幅値下げと適用交通機関の拡大を」と財源も示しながらくり返し改善を提案。他会派との共同も追求してきました(表参照)。一方、自民党や公明党、都民ファーストの会は共産党の値下げ提案にも、都民が都議会に出した請願・陳情にも反対してきました。

日本共産党は、今回の負担軽減を歓迎すると共に、さらなる値下げと多摩都市モノレールや全てのコミュニティバス等への適用拡大に向け、引き続き頑張ります。

#### 共産党都議団 くり返し提案

2017年 3月	3000円パスを創設し、多摩モノレールやゆりかもめへの適用拡大、都県をまたぐ路線にも利用できるようにする条例改正案を生活者ネットと共同提出。 <b>継続審査に</b>
2017年 6月	継続審査の条例案を <b>自民、公明、都ファ、維新などが反対・否決</b>
2018年 3月	所得に応じて新たに3000円パス創設などの条例改正案(※)をネットと共同提出。 <b>自民、公明、都ファ、維新などが反対・否決</b>
2020年12月	3000円パス創設などの条例改正案(※)を提出。 <b>自民、公明、都ファなど反対・否決</b>
2023年 9月	3000円パス創設などの条例改正案(※)を提出。 <b>自民、都ファ、公明、維新など反対・否決</b>
2024年 7月	都知事選で小池知事が「シルバーパスの改善」「多摩モノレールをシルバーパスの対象に」と公約
2024年12月	一律1000円、利用交通機関の拡大と都県をまたぐ路線でも利用できる条例改正案を提出。共産、立民、ミライ、ネット、グリーンなどの5党派39人が賛成。 <b>自民、都ファ、公明、維新など反対・否決</b> 予算編成への提案で、無料化あるいは一律1000円などの負担軽減、東急世田谷線、コミュニティバスへの適用拡大(※)を提案
2025年 1月	予算査定で20510円を12000円に値下げする方針が明らかに。

※は、多摩モノレール、ゆりかもめへの利用拡大、都県境をまたぐ路線にも利用できるようにすることを提案

## 日本共産党

参議院議員  
(東京選出)

吉良よし子  
きら・よしこ



# シルバーパス



## 1万2千円に値下げへ!

70歳以上が都営交通(バス、地下鉄、都電など)と都内の民間バスで利用できるシルバーパス。

東京都は2万510円のパス(※所得135万円を超える人)を1万2000円に新年度から引き下げの方針を明らかにしました。

### 値下げさらに 共産党都議団

シルバーパスは2000年までは70歳以上の多くが無料でした。ところが石原知事(当時)が「何が贅沢と云えばまず福祉」と、全面有料化が打ち出され、都議会では共産党が反対しましたが、自民、公明などの賛成多数で強行されてしまいました。

#### くり返し値下げ提案してきた共産

#### 妨害してきた自、公、都ファ

共産党都議団は「2万円の負担は重すぎる。大幅値下げと適用交通機関の拡大を」と財源も示しながらくり返し改善を提案。他会派との共同も追求してきました(表参照)。一方、自民党や公明党、都民ファーストの会は共産党の値下げ提案にも、都民が都議会に出した請願・陳情にも反対してきました。

日本共産党は、今回の負担軽減を歓迎すると共に、さらなる値下げと多摩都市モノレールや全てのコミュニティバス等への適用拡大に向け、引き続き頑張ります。

#### 共産党都議団 くり返し提案

2017年 3月	3000円パスを創設し、多摩モノレールやゆりかもめへの適用拡大、都県をまたぐ路線にも利用できるようにする条例改正案を生活者ネットと共同提出。 <b>継続審査に</b>
2017年 6月	継続審査の条例案を <b>自民、公明、都ファ、維新などが反対・否決</b>
2018年 3月	所得に応じて新たに3000円パス創設などの条例改正案(※)をネットと共同提出。 <b>自民、公明、都ファ、維新などが反対・否決</b>
2020年12月	3000円パス創設などの条例改正案(※)を提出。 <b>自民、公明、都ファなど反対・否決</b>
2023年 9月	3000円パス創設などの条例改正案(※)を提出。 <b>自民、都ファ、公明、維新など反対・否決</b>
2024年 7月	都知事選で小池知事が「シルバーパスの改善」「多摩モノレールをシルバーパスの対象に」と公約
2024年12月	一律1000円、利用交通機関の拡大と都県をまたぐ路線でも利用できる条例改正案を提出。共産、立民、ミライ、ネット、グリーンの5会派39人が賛成。 <b>自民、都ファ、公明、維新など反対・否決</b> 予算編成への提案で、無料化あるいは一律1000円などの負担軽減、東急世田谷線、コミュニティバスへの適用拡大(※)を提案
2025年 1月	予算査定で20510円を12000円に値下げする方針が明らかに。

※は、多摩モノレール、ゆりかもめへの利用拡大、都県境をまたぐ路線にも利用できるようにすることを提案

## 日本共産党